

Ⅱ 令和4（2022）年度学校教育の重点

学校教育の重点

本県教育の基本理念の実現に向けて、幼稚園、小・中学校及び義務教育学校の一貫した連続性の中で指導に当たれるよう、本県学校教育の目指す方向性や特に重視することを「栃木県教育振興基本計画 2025」の「基本目標及び基本施策」と関連付けて以下に示す。

1 学校安全の徹底・充実

(1) 教員の学校安全に関する資質・能力の向上

- 管理職、学校安全担当等を対象にした学校安全に関する研修の充実
- 学校の状況や実情に応じた安全管理、危機管理等の校内研修の充実

(2) 校内の体制整備の強化

- 様々な危機事象に対する事前・発生時・事後の安全管理体制の強化
- 地域社会と連携した学校安全体制の充実

(3) 安全教育の充実

- 地域の特性や児童生徒等の実情を考慮した安全教育の充実
- 自らの命を守り抜くための「主体的に行動する態度」を育てる防災教育の推進

2 人権尊重の精神を育む教育の充実

(1) 人権や人権問題の正しい理解を図るための学習・啓発の充実

- 発達の段階に応じて人権尊重の理念についての理解を促進
- 教育活動全体を通じて自尊感情を高め、差別解消を図るための資質・能力を育成する指導内容及び方法の工夫・改善

3 特別支援教育の充実

(1) 教員の理解促進と実践的な指導力の向上

- 教員を対象とした研修の充実及び専門的な知見の活用機会の提供

(2) 就学前から学校卒業後までの一貫した支援体制の構築

- 個別の教育支援計画を活用した引継ぎの充実

4 多文化共生に向けた教育の推進

(1) 国際教育の推進

- 地域や世界の様々な課題を自分の事として捉え、考えや意見を発信しようとする態度や能力の育成
- 様々な国の伝統文化についての学習機会を充実させることによる、多文化共生社会の担い手として必要な資質・能力の育成
- 英語におけるコミュニケーション力の強化による、異文化を理解する力や様々な価値観をもつ人々と協同していく力の育成

(2) 日本語指導が必要な外国人児童生徒等への指導・支援の充実

- 日本語指導の必要な外国人児童生徒が充実した学校生活を送れるようにするためのきめ細かな支援
- 日本語指導が必要な児童生徒に対する指導力の向上を図るための教員研修等の充実

5 確かな学びを育む教育の充実

(1) 学びの基礎を培う幼児教育の充実

- 幼児の自発的な遊びを通じた指導を中心とした保育の実現
- 園の教育の質の向上に向けた学校評価の確立
- 小学校教育との接続を見通したカリキュラム・マネジメント

(2) 学習の基盤となる資質・能力の育成

- 各教科等の特質に応じた言語活動の充実
- 必要な情報を収集・判断・表現・処理・創造し、受け手の状況などを踏まえて発信・伝達できる能力や情報社会に参画する態度などの情報活用能力の育成
- 教員のICT活用指導力の向上及び情報モラル指導力に資する研修の充実

(3) 確かな学力の育成

- 単元や題材など内容や時間のまとまりを見通し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図る取組の推進
- 児童生徒や学校、地域の実態を踏まえ、教育課程に基づき組織的・計画的に各学校の教育活動の質の向上を図るカリキュラム・マネジメントの充実
- 各種学力調査の結果等を活用し、学校における教育指導や家庭における生活習慣等の改善・充実を図る取組の推進

6 豊かな心を育む教育の充実

(1) 学校の教育活動全体を通じた道徳教育の充実

- 日常的な生活場面を含む学校生活全体を通して「教えること」と、「考え、議論する道徳」の授業を中心として「育てること」を大切にしながら、互いに関連付けて指導する「教え育てる道徳教育」の充実
- 児童生徒の実態に即した道徳教育を展開するための道徳教育推進教師を中心とした推進体制の構築

(2) 子どもの読書活動の推進

- 子どもの発達の段階に応じた読書習慣の形成
- 学校や家庭における読書活動の推進・啓発

7 健やかな体を育む教育の充実

(1) 体育活動の充実

- 主体的に体力向上や豊かなスポーツライフの実現に努める態度の育成
- 担当教員の資質及び指導力の向上を図る研修会の充実
- ICTや外部人材等の活用を推進し、児童生徒の体力の向上を図る取組の充実

(2) 学校保健、食育・学校給食の充実

【学校保健】

- 学校の教育活動全体を通じた体系的な学校保健の充実
- 学校・家庭・地域が連携した保健管理等の推進体制の充実
- 児童生徒の実態に即した指導を展開するための研修内容の充実

【食育・学校給食の充実】

- 学校給食を「生きた教材」として活用した、各教科等を通じた食育の充実
- 学校・家庭・地域が連携した食育推進体制の充実
- 児童生徒の実態に即した食に関する指導を展開するための研修内容の充実
- 学校給食の衛生管理及び栄養管理の徹底

8 自己指導能力を育む児童・生徒指導の充実

(1) 学業指導の充実

- 集団づくりと授業づくりを一体的に行う「学業指導」の充実
- 児童生徒一人一人が自らの力で様々な不適応を解消し社会性を身に付けたり、意欲的に学習活動に取り組んで学力を向上させたりすることができるような指導の充実
- 学級集団を育成し発展させることができるような指導の充実

(2) 教育相談・支援体制の充実

- 児童生徒が相談しやすい体制づくりの推進
- 教育相談に関する教職員対象の研修会の充実
- スクールカウンセラーの積極的な活用を通じた教育相談・支援体制の充実
- スクールソーシャルワーカーの積極的な活用を通じた、児童生徒及び家庭への福祉的支援や児童生徒の健全育成に向けた対応の充実

(3) 児童・生徒指導上の諸課題への対応

- 外部専門家の活用等を通じた組織的な指導体制の構築
- 「栃木県いじめ防止基本方針」に基づく、いじめ防止等のための対策の充実

9 社会に参画する力を育む教育の充実

(1) 社会の形成者としての資質・能力を育む教育の充実

- 公正な社会を目指し、公共的な事柄に関わる課題の解決に向けて探究する教育活動の推進
- 自立した消費生活を営み、人や社会・環境に配慮した消費を行うための消費者教育の充実
- 社会福祉の充実や共生社会の実現に取り組もうとする意欲や態度を育む体験的な学習の推進

(2) 持続可能な社会の創り手を育む教育の推進

- これまでのE S Dの成果を生かし、教科等横断的にS D G sに関わる課題の解決に向け探究する学習活動の推進
- S D G sが掲げる課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組む学習活動の推進

10 キャリア教育の充実

(1) キャリア教育の充実

- 小学校段階における「夢や目標を持てるような指導」の充実
- 中学校段階における「社会における自分の役割や責任について自覚できるような指導」の充実
- 「キャリア・パスポート」の活用の促進
- 一人一人の社会的・職業的自立に向けた資質・能力の育成

11 ふるさとの自然・歴史・伝統・文化等を学ぶ機会の充実

(1) ふるさととちぎを学ぶ機会の充実

- ふるさと（地域、市町、県）について理解を深める「とちぎふるさと学習」の推進
- 学校と地域が連携・協働し、地域の様々な教育資源を活用した多様な教育活動の推進

(2) 伝統や文化に関する教育の充実

- 郷土や我が国の伝統や文化及び他国の文化について理解し、尊重する態度の育成
- 博物館などの施設の活用及び専門家や関係機関との連携などによる学習の充実
- 伝統芸能等の鑑賞や体験活動及び文化財を活用した学習など、伝統や文化に触れる機会の充実

12 より高度な世界・広い世界に触れる機会の充実

(1) 高度な学びの機会の充実

- 高等教育機関や民間企業等との連携による専門性の高い技術等に触れる学習機会の充実

13 学校教育の情報化の推進

(1) 教員のICT活用指導力の向上

- 各教科等の指導におけるICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの実現
- 対面指導と遠隔・オンライン教育を融合した授業づくりの促進
- 教員のICT活用指導力の向上に資する研修の充実

(2) 情報モラル教育の充実

- ネットトラブルの未然防止に向けた啓発活動の推進
- 情報モラルに関する指導の充実と教員の指導力向上

(3) ICT環境の充実

- ハード・ソフト・人材を一体としたICT環境整備の推進
- ICT等を活用した家庭学習、地域社会の専門機関等と連携した遠隔・オンライン教育等が実施できる環境整備
- 感染症や自然災害等により児童生徒が登校できない場合におけるICT等を活用した学びの保障

14 家庭・地域の教育力の向上、学校との連携・協働の推進

(1) 学校と地域の連携・協働の推進

- 「地域とともにある学校」づくりや地域学校協働本部等、学校を支える地域の組織体制整備の支援
- 地域連携教員をはじめとした教員に対する研修の充実